気になったら早めに相談

この病気、症状はこのDoctor（ドクター）

「なんだか体調が優れないな。でもどこの病院に行けばいいの。」と迷っている方へ。困ったときに相談できるドクターを紹介します。

お悩み：01

年々むくみがひどくなり、薄く血管が浮いてきています。入院・手術が必要な病気なのでしょうか？

50代 女性

日帰り手術という選択肢があります

足の静脈に瘤（こぶ）のような膨らみができる「下肢静脈瘤」は、命に関わる病気ではありませんが、足がだるい、むくむ、こむら返りになるなど、生活に支障をきたします。

静脈の逆流を防ぐ「弁」が正常に動作しなくなり、血液が下肢に溜まりやすくなるのが原因です。静脈内の圧力が高まることでむくんだり、皮膚に色素沈着したり、ひどいと皮膚潰瘍ができる場合もあります。静脈瘤は太めの血管が膨らむ「伏在型静脈瘤」と細い血管が目立つものと、大きく分けて2種類。見た目で判断できることが多いですが、血管が埋もれて見えにくい、いわゆる「かくれ静脈瘤」で症状を起こしている場合もあります。立ち仕事が多い方のほか、妊娠や出産経験のある女性の方がなりやすく、加齢に伴い症状も進行します。遺伝性もあるので、ご親族で患った方がいたら注意しましょう。

かつての手術は皮膚切開していましたが、近年はレーザー治療が発達して日帰り治療が可能になりました。当院は、患者さんの体への負担が比較的少ないレーザー治療を中心に患者さんの静脈瘤の形状に合わせた最適な治療を心がけています。

弾性ストッキングによる圧迫やマッサージ、運動、足の挙上は予防になりますので、できることは生活に取り入れましょう。

このドクターに聞きました

まつい血管内科・静脈瘤クリニック
松井広登院長

大阪市立大学医学部卒業。国立病院機構大阪南医療センター、大阪市立大学付属病院、大東中央病院等の勤務を経て2017年4月に同クリニックを開院。下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医、日本IVR学会専門医、日本医学放射線学会専門医。

色素沈着や痒みなどの症状がある場合は積極的に受診を

セルフチェック方法

- □ 見た目の変化
  瘤ができている、足全体がボコボコと膨れている、蜘蛛の巣状の血管が浮いている、など
- □ 足がだるい、重い、など疲労感
- □ 足がむくむ
- □ 皮膚の変色、硬化など
- □ こむら返りが起こりやすい

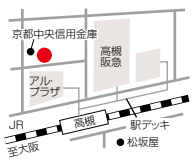
自分でできる予防法

- 立ち仕事は一定時間ごとに休憩を入れる（血管の負担を減らす）
- マッサージ（血液の循環を促す）
- 運動（血液を送り返す筋力をキープ）

同院では患者さんの体への負担が少ない血管内レーザー治療を推奨。治療効果が高くなるよう、静脈瘤の形状に応じた細やかな治療を施せるようにしているという。

まつい血管内科・静脈瘤クリニック

高槻市芥川町1-11-2
OSAKAYAビル3階
診療科／血管内科
診療時間／午前診 9時～12時
夜診 17時半～19時
（月・木曜のみ）
休診日／水・日曜、祝日
072-686-6000
http://takatsuki-cl.com/



JR高槻駅から徒歩3分

お悩み：02

日本人女性のかかる癌の1位は乳がんと聞きました。検診はどれくらいの頻度で受けたほうがよいですか？

40代 Kさん

40歳以上の方は年1回は検診を

乳がんは20歳代から一生涯罹患する可能性がありますが、近年は60歳代を中心に高齢の患者さんが増えてきています。乳がんは早い段階で見つけ、きちんと治療すれば治る可能性が高い病気です。しこり、ひきつれ等の自覚症状がなくても、乳がんが潜んでいる場合がありますので、40歳になったら積極的・定期的に乳がん検診を受けることをおすすめしています。お母様を誘って一緒に検診を受けられてもいいかと思います。

検診は、問診・視触診から主にマンモグラフィ検査、超音波（エコー）検査で行います。検査に時間がかかるのではないかと心配される方が多くいますが、マンモグラフィ（10分程）を含めて、全部で30～40分程で終了し、検査結果は当日に出ます。当院では画像診断で良性か悪性かはっきりしない場合や乳がんが疑われる方には、精密検査を行い迅速かつ正確に乳がんの有無を診断いたします。土曜日は女性専門医の診察もしています。

もし乳がんが見つかり、入院や手術治療が必要となった場合には、病院と連携して治療を行います。私は大学病院で手術指導・手伝いを定期的にしていますので、ご希望でしたら私が手術の立ち会いもしています。

乳がんに限らず全ての病気において言えることですが、早期発見は病気を完治させるための重要な要素です。今の時期、新型コロナウイルス感染拡大によって受診抑制している方も多いと聞きますが、当院では感染対策をしっかり実施しておりますのでご安心ください。受診をためらうことなく、定期的・積極的に検診をしましょう。

このドクターに聞きました

医療法人 仁寿会
駅前さとるブレストクリニック
田中 覚院長（乳腺専門医）

大阪医科大を卒業後、同大学の外科に所属し、その後消化器の病気などの治療に取り組む。とくに乳がんに対しては、最先端の治療や多くの研究にたずさわる。

セルフチェックリスト

- ☑ 鏡の前で、腕を高くあげて、両腕を腰に当てた状態でしこり、ひきつれ、くぼみはありませんか?乳頭のへこみ、乳輪の変化（湿疹）はありませんか?
- ☑ 浴室で、手で触るチェック
  ※石鹸がついた手で触れると凹凸が分かりやすいです。
  4本の指の腹で「の」の字を描くように動かしてください。
  しこりや硬いコブがありませんか?
  わきの下までチェックしてください。
  乳房や乳頭をしぼるようにして、乳頭からの分泌はありせんか?
  ※何か異常を感じれば、すぐに乳腺専門医へご相談ください。

マンモグラフィ検査

X線撮影により、乳房のしこりやカルシウムの集積（早期の乳がん）の有無を調べます。当院ではトモシンセシス（3Dマンモグラフィ）の撮影が可能で、乳腺濃度に関係なく乳房内の観察がしやすくなります。

超音波（エコー）検査

最新の乳腺用の超音波診断装置を用いて、乳房のしこりの有無を調べます。しこりが良性か悪性かもある程度わかります。

医療法人 仁寿会
駅前さとるブレストクリニック

高槻市北園町14-13 森本ビル 2F、3F
診療時間／9時～12時、15時～18時
休診日／水曜午後 土曜午後 日曜 祝日
072-683-3100
診療科目／乳腺外科・外科・消化器内科
https://www.satoru-breast.com/

乳腺外科での検査のみWEB予約可。
※乳腺炎や血性分泌物、しこりが有る場合は電話からの予約をおすすめします。

お悩み：03

日常生活の中で動悸や息切れを感じることがあります。何かの病気なのでしょうか？

40代 T・Hさん

重大な病気につながる前にまずは検査を

それらの症状は心臓疾患の可能性があります。不整脈や狭心症、心臓弁膜症などといった病気です。放っておくと、心不全や心筋梗塞、脳梗塞といった命を落とす病気へつながる可能性があるので、早めに医療機関を受診されるとよいと思います。

原因を特定することで、的確な治療をスタートすることができます。当院では心臓・血管領域に関しては特に高い精度で検査をすることができます。

ホルター心電図（24時間連続で心電図を記録するもの。小型装置を採用しておりますので一般的なものより負担は少ないと思います）や、血管年齢（血管の詰まり具合や硬さを計測します）の導入に加え、心臓エコーや頸動脈エコーは高い技術を持った専門技師が行います。また高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病は深刻な心臓・血管疾患につながる代表的なものです。症状がなくても放置せず、しっかり治療することで心臓・血管疾患を予防することができますので、早めにご相談ください。

このドクターに聞きました

ながい内科循環器内科クリニック
永井崇博院長

大阪医科大学卒業。京都大学医学部付属病院、箕面市立病院などで勤務後、2020年同院を開院。

あなたの血管年齢を知ることができます

当院には血管年齢を測定する装置がございます。
血管の硬さ・詰まりを測定できます。

危険度チェック
あなたはいくつあてはまりますか？

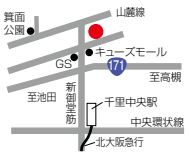
- □ 高血圧
- □ 糖尿病
- □ 脂質異常症
- □ 喫煙
- □ 肥満
- □ ストレス
- □ 運動不足
- □ 心臓・血管疾患の家族歴

漢方の処方も可能

西洋医学と、漢方などの東洋医学、また食事運動指導など、それぞれの良いところを生かしつつ、最適な医療を提供していきたいと考えています。検査では異常がないけれども、疲れやすい・冷え・食欲不振などを感じていらっしゃる方には、漢方を処方しております。

ながい内科
循環器内科クリニック

箕面市白島1-2-15
ラポール白島3F
水曜午後・土曜午後・日祝休診
P20台あり
072-727-2121
https://nagai-clinic.info/



新型コロナウイルス感染対策・屋外にも待合スペースを用意

お庭があるので、お外でお待ちいただくことも可能。窓が多く充分な換気ができます。